

2020年8月24日 全6頁

# 新型コロナ拡大の影響を探る 消費データブック（8/24号）

個社データ・業界統計・POS データで足元の消費動向を先取り<sup>1</sup>

経済調査部 エコノミスト 山口 茜  
研究員 和田 恵

## [要約]

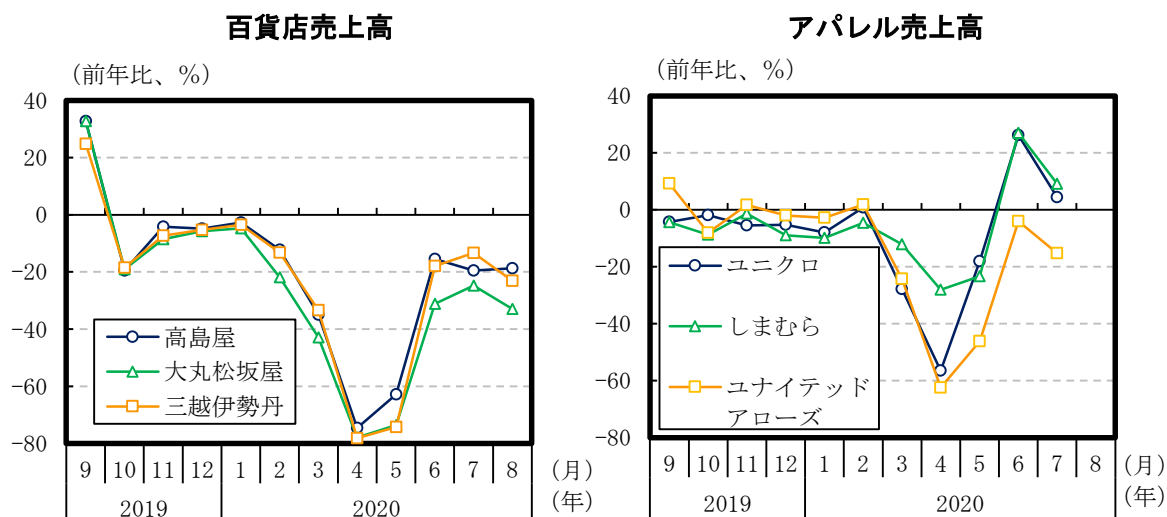
- 8月前半の消費は、7月と概ね同水準だったとみられる。猛暑が続き季節商品の売れ行きが好調であったこと等が影響し、財消費は小幅に改善した一方、サービス消費は小幅に悪化したと見込まれる。7月22日に「Go To トラベルキャンペーン」が開始されたものの、感染拡大地域からの帰省の自粛や、学校の夏休み期間の短縮が影響し、新幹線や旅客機などの旅行関連需要の刺激効果は限定的だった。
- 【小売関連】8月前半の大手百貨店の売上は前年比2~3割減程度と、減少率は概ね7月並みであった。8月前半の大手家電量販店の売上の伸び率は前年比+10%程度と7月から改善した。特別定額給付金などの効果に加え、猛暑により特にエアコンの販売が好調であった。8月前半のスーパーの売上の伸び率は同+3%程度と7月から変わらなかった。
- 【サービス関連】新幹線のお盆期間の輸送量は前年比7~8割減程度と7月から悪化した。旅客機に関しては、国内線が前年比7~8割減程度、国際線が同95%減程度と、減少率は概ね7月並みであった。

<sup>1</sup> 本稿は、速報性の高い個社データ・業界統計・POS データを基に、足元の消費動向を確認する定期レポートである（2020年4月初めから公表開始）。

## <小売関連>

- ◆【百貨店】大手3社の8月前半既存店売上高は前年比2~3割減程度と、減少率は概ね7月並み。
- ◆【アパレル】7月既存店売上高の前年比変化率は、セール前倒しの影響もあり6月から低下。

図表1：百貨店・アパレルの売上高



(注1) 百貨店：既存店ベース。高島屋と大丸松坂屋は13日、三越伊勢丹は16日まで。

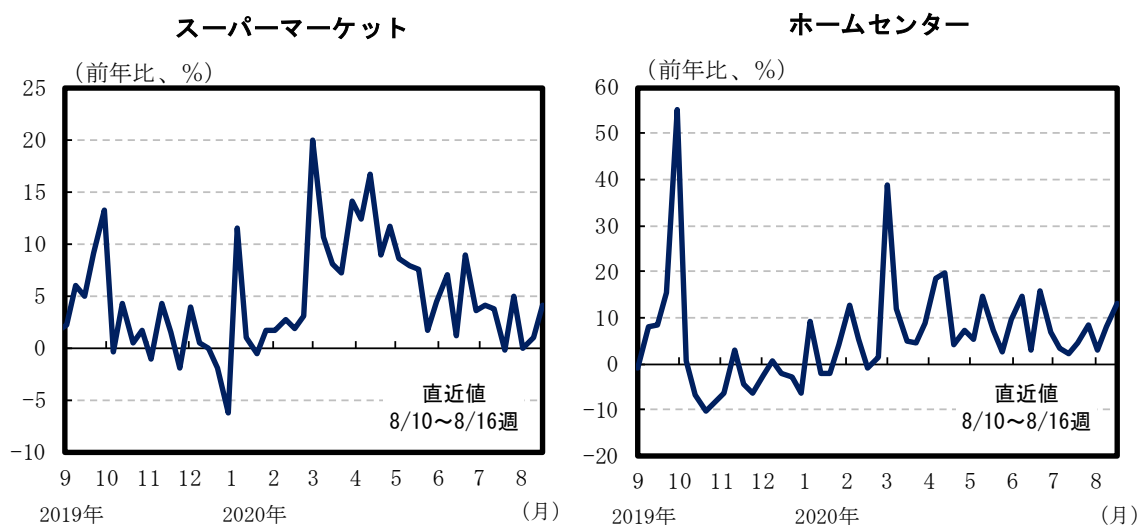
(注2) アパレル：既存店ベース。ユニクロとユナイテッドアローズはネット通販を含む数値。

しまむらの各月の数値は前月21日から当月20日の集計値。

(出所) 各社資料より大和総研作成

- ◆【スーパー】8月前半の売上は前年比+3%前後と、主力の食品売上（同+5%前後）とともに7月から大きな変化が見られず。
- ◆【ホームセンター】8月前半の売上高は、前年比+10%前後と7月（同+5%前後）から加速。

図表2：スーパーマーケット・ホームセンターの売上高

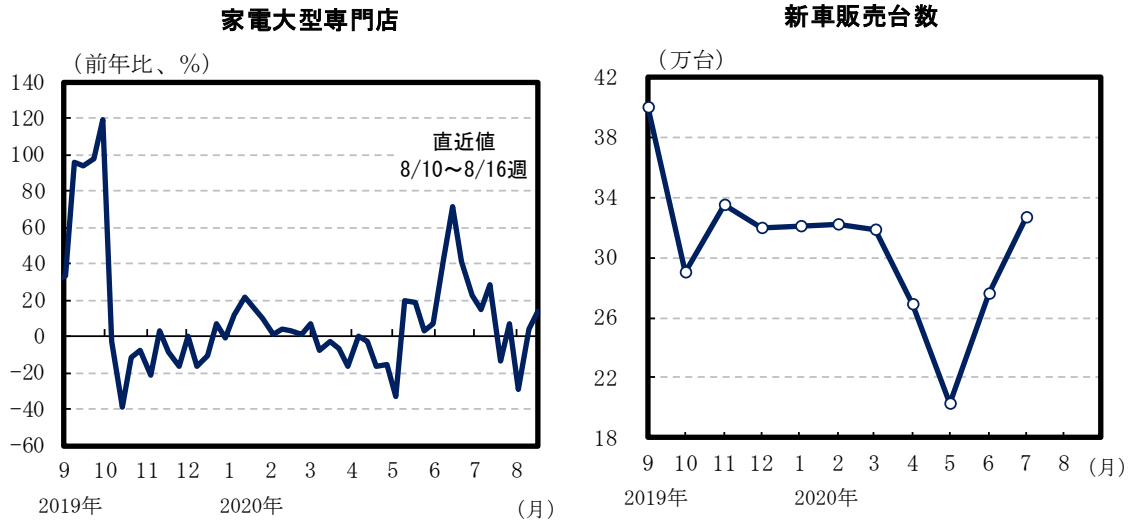


(注) METI POS小売販売額指標の週次データ。消費税を除くベース。

(出所) 経済産業省より大和総研作成

- ◆【家電】8月前半の大手家電量販店の売上は前年比+10%前後と7月から改善。  
梅雨明けによる客足の回復に加え、猛暑によるエアコン販売の好調が押し上げ。
- ◆【自動車】7月の新車販売台数は6月から5.0万台増加し（大和総研による季節調整値）、  
コロナショック前の水準まで回復。

図表3：家電・自動車の売上高



(注1) 家電大型専門店：METI POS小売販売額指標の週次データ。消費税を除くベース。

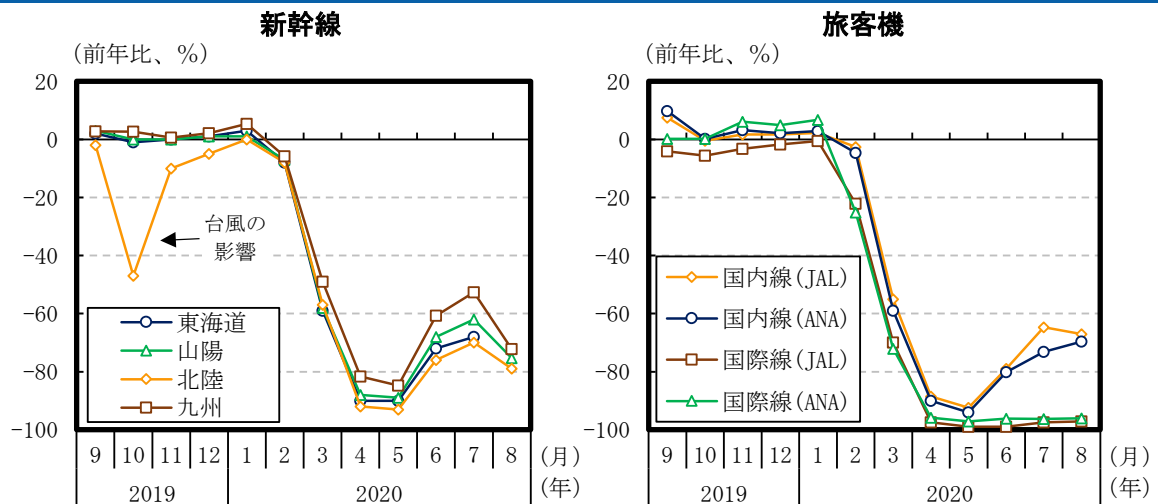
(注2) 新車販売台数：月次データ。大和総研による季節調整値。

(出所) 経済産業省、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会統計より大和総研作成

### <サービス関連>

- ◆【新幹線】8月7日~17日の輸送量は前年比7~8割減程度と大幅に減少。
- ◆【旅客機】8月7日~16日の輸送量はANA、JAL両グループともに国内線は前年比7~8割減程度、国際線は同95%減程度。

図表4：新幹線・旅客機の利用状況



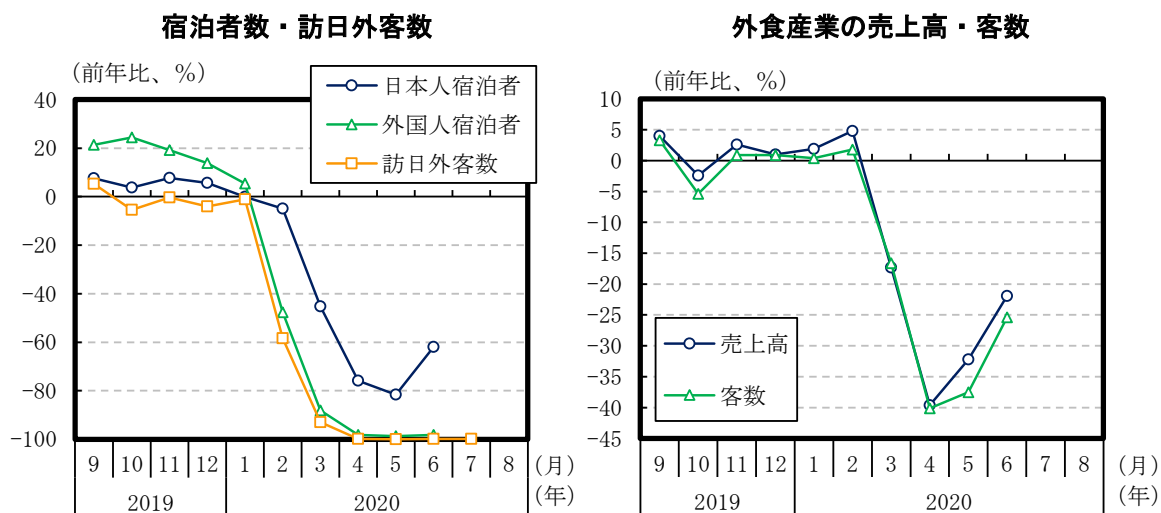
(注1) 新幹線の8月分は7日~17日の数値。

(注2) JAL・ANAのデータはグループ会社を含む数値。8月分は7日~16日の数値。

(出所) JR東海、JR西日本、JR九州、JAL、ANA資料より大和総研作成

- ◆【宿泊】6月の外国人宿泊者数（宿泊日数ベース）は、5月と同様にほぼゼロで推移。7月の訪日外客数はほぼゼロであったことから、7月も同様の結果が見込まれる。6月の日本人宿泊者数は前年比6割減程度と5月（同8割減程度）から改善。
- ◆【外食】6月売上高は前年比2割減程度と5月（同3割減程度）から改善し、主に客数の持ち直しが寄与。

図表5：宿泊者数・訪日外客数／外食産業の売上高・客数



(注) 宿泊者は宿泊日数ベース。

(出所) 観光庁、日本政府観光局（JNTO）、一般社団法人日本フードサービス協会統計より大和総研作成

<参考：Google 社の位置情報データ>

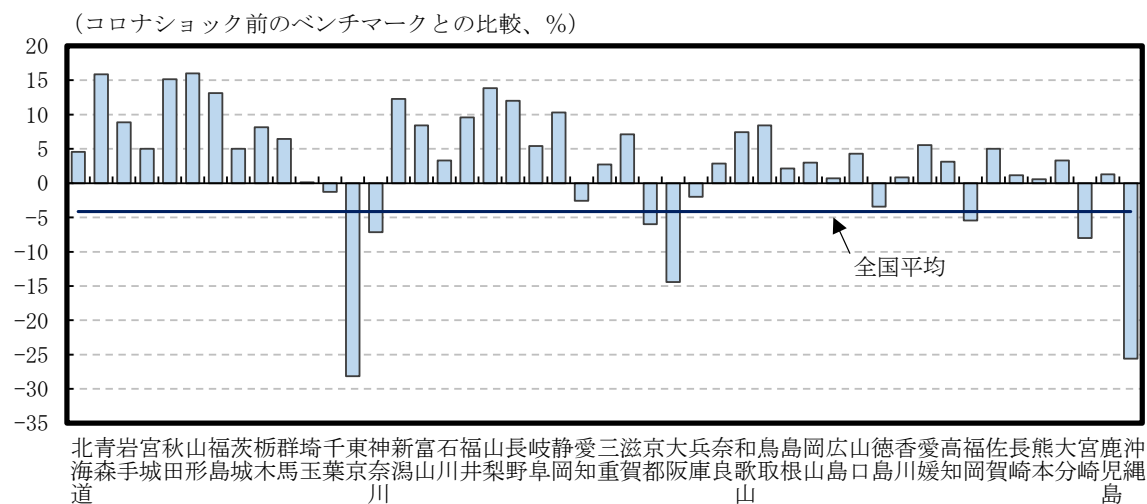
図表 6-1：小売・娯楽施設の入出



(注) ベンチマークは2020年1月3日から2月6日の曜日別中央値。

(出所) Google“COVID-19 Community Mobility Reports”より大和総研作成

図表 6-2：小売・娯楽施設の入出（8/11～17 平均、都道府県別）



(注) ベンチマークは2020年1月3日から2月6日の曜日別中央値。

(出所) Google“COVID-19 Community Mobility Reports”より大和総研作成

<参考：第3次産業活動指数>

図表7：第3次産業活動指数

